

『障害者理解』の時間に 手話の実技指導をして頂きました。



10月7日（金）、リハビリテーション実習室において、「障害者理解」の時間に聴覚に障害のある方にお越し頂き、手話の指導をして頂きました。自己紹介から聴覚障害者の生活上の困りごと、口話教育の訓練の話や手話でコミュニケーションができる喜び、聴覚障害者の支援活動等、様々な話がありました。

講師の伊藤三枝子様の明るい人柄に押されるようにして、生徒たちも手話での会話を楽しみました。

さらに手話の実技指導を試験形式でご指導頂きました。しっかりと練習をすることができたようです。手話を使っている方と実際に手話で会話することから、手話が通じた時の喜びや、読み取れた時のうれしさを実感できる時間となりました。しっかりと練習を重ね、手話検定に合格できるよう頑張りましょう。